

豊橋市民病院だより

# 青竹

26  
NO.

2005.10.14

編集：病院広報紙編集委員会

委員長 鈴木 道生

- 2 新研修医制度について
- 4 新任医師のご紹介
- 6 看護局から
- 7 診療技術局から
- 8 くすり箱
- 9 ご意見箱～院長からのご返事
- 12 お知らせ



モザイクレリーフ「恵」

豊橋市民病院

# 新研修医制度について



豊橋市民病院長

小林 淳 剛

新研修医制度が導入され3年目に入ります。名古屋大学を昭和43年に卒業しました私どもにとりましては、自分たちの通って来た道のりとほとんど差を感じません。昭和43年に卒業した同級生は大学の医局制度の改善のため春の医師国家試験をボイコットし、市中の病院に出て自主研修を開始いたしました。昭和43年冬の医師国家試験を受けました。

1年のスーパーローテート方式による自主研修後も、そのまま市中病院に残り、市中病院の先輩の先生方よりご指導を受けました。そして殆どの同級生は市中病院にいながら、各科の医局（教室）に入局（籍を置く）をいたしました。その後、多くの同級生は5 - 7年後に大学の医局に帰りました。

この様な訳で、新研修医制度は私どもにとりましては、期間が2年と長くなり、受ける研修医制度の内容がしっかりとプログラムされているか否かの違いはありますが基本的な考え方は同じように思えます。現在は、私どもの卒業後の最初の5年間の経験で良かった



ことは更に良くし、悪かったと思うことは改善するように努力しています。

昭和43年度インターン制度の廃止にともない、日本のほとんどの大学では卒業と同時に大学の医局（教室）に入局（勤務）が主流であり、市中病院での自主研修を開始したのは名古屋地区と東北地区のみでした。しかし私も当時より市中病院で色々な科を回る研修（スーパーローテート方式）の方が、卒業と同時に大学の医局に入局するストレイト方式よりも、医師の早い時期の勉強にふさわしく幅広い知識が身につくと考えていました。これに加え、すでにこのときから名古屋大学卒業生以外も参加しています。

学生が、自主的に主な病院と交渉し、1年間の自主研修をさせていただける病院を探し、何人を受け入れていただけるか、給料はいくらもらえるか交渉しました。希望者が定員をオーバーした際には「じゃんけん」や「くじ引き」で決めました。

昭和53年ごろ名大方式による研修が確立されました。これは名古屋大学の卒業生以外も参加した名大研修医ネットワークによる研修病院選びの調整を行う方式です。ここに名古屋大学卒業生以外も登録をしてもらい、志望する病院の定員にあわせ調整をし、市中病院に紹介してきました。この際の名古屋大学卒業生と他大学の卒業生の割合はだいたい一対

一の割合でした。紹介された病院は、原則、これを採用するのが暗黙の了解となっていました。

昭和61年度には豊橋市民病院で約1年半のスーパーローテート方式による初期研修制度を開始しました。平成5年4月やっと当院は臨床研修指定病院となりまして、借金である起債ができるようになり、病院の工事を開始できるようになりました。平成8年5月4日新築移転しています。

平成11年度より新名大方式の2年研修が開始されました。しかし当院では既に12年間の経験を積んでいました。平成15年度より医師はスーパーローテート方式による2年間の初期研修が必須となり病院と研修希望者のマッチングにより研修病院が決まるようになりました。これにより研修希望者は全国のどの研修指定病院をも選ぶことができるようになりました。

このような経過ゆえに、全国の良い研修医がたくさん応募してくれ、その中から優秀な研修医を選び、病気でなく病人を治療できる医師に育てて行くのが当院の医療の質の向上に最も必要なことと考えています。研修医が何人応募してくれるかは、研修医から見た病院機能評価と考えていますので、次の年も、本年以上の応募があるよう努力してまいります。

# 新任医師のご紹介



- ① 所属
- ② 前任地
- ③ 趣味
- ④ その他 自由（抱負、自己PR、家族のこと、最近思うことほか）
- ⑤ 赴任年月日

## 平松和洋



- ① 一般外科
- ② 浜松市
- ③ サッカー・語学
- ④ ある時は山奥の僻地に、ある時は刑務所の中の病院に、ある時はフランスのパリの病院にとあらゆる任地で研鑽を積んでまいりました。今後はこうした豊富な？経験を豊橋市民病院のために役立てていきたいと存じます。また、英、仏語が得意です。何かありましたら気軽にご相談ください。
- ⑤ 平成17年8月1日

## 池山 隆



- ① 一般外科
- ② 名古屋大学附属病院
- ③ トランペット
- ④ 名古屋からこの7月に単身赴任で参りました。慣れない土地での一人暮らしは寂しいものですが、忙しい日々がそれを忘れさせてくれると思います。私は患者様になるべく解かりやすく説明する事をモットーとしているつもりですので、不明な点はいつでも(家族恋しさに名古屋に帰っているときは許してください)遠慮なく聞いてください。
- ⑤ 平成17年7月1日

## 林 雄三



- ① 循環器内科
- ② 名古屋大学医学部附属病院
- ③ 旅行
- ④ この度3年5ヶ月ぶりにこちらへ復帰となりました。これからも病院、地域に貢献できるように頑張っていきたいと思います。
- ⑤ 平成17年9月1日

## 水谷哲之



- ① 一般外科
- ② 中部労災病院
- ③ 野球
- ④ 赴任して3ヶ月程経ち、やっと当院の忙しさに慣れてきました。頑張りますのでよろしくをお願いします。
- ⑤ 平成17年7月1日



## 足立達哉



- ① 血液内科
- ② 名古屋大学大学院
- ③ ドライブ、山歩き
- ④ 大学へ帰局された杉

本先生と交代でお世話になることになりました。平成9年卒の足立です。

卒業後、名鉄病院に4年、中京病院へ1年在籍し、大学院へ帰局しました。

今回の赴任まで豊橋にはあまり縁がありませんでしたが、この機会にぜひ『地域に根ざした医療』を学びたいと考えています。また、休日は東三河から静岡にかけて散策したいと思っています。色々ご迷惑をおかけするかと思いますが、よろしくお願い申し上げます。

- ⑤ 平成17年10月1日

## 住吉沙枝



- ① 歯科口腔外科
- ② 豊川市民病院
- ③ 美味しいものを食べる事、アロママッサージ

- ④ 平成17年10月よりお世話になっております。立派な病院で働ける事を大変うれしく思っております。一日も早くこの地域の医療に貢献できるように頑張りたいと思います。よろしく願いいたします。

- ⑤ 平成17年10月1日

# 看護局から

## 「感染管理認定看護師になって」

看護局感染管理認定看護師 高橋 一 嘉

私は豊橋市民病院に平成4年に就職し今年で13年目になる看護師です。このたび病院施設・看護局のご理解と協力のもと日本看護協会による「感染管理認定看護師」という資格を得ることができました。皆様にその報告と私の役割についてお話をさせていただきます。

認定看護師とは、「特定の看護分野において、成熟した技術と知識を用いて水準の高い看護実践のできる看護師を送り出し、看護ケアの広がりや質の向上を図ること」を目的として誕生した認定制度です。日本看護協会は1995年から認定看護師制度委員会を設け、各専門分野で活躍できるエキスパートの育成に着手してきました。感染管理認定看護師はその1分野として重要な役割を担っています。

米国では感染管理を行うナースのことをインフェクション・コントロール・ナース（略してICN）と呼びます。日本でこれに相当するのが感染管理認定看護師です。感染防止技術の構築やその教育、コンサルテーション（相談）活動、サーベイランス活動（院内感染の発生状況を把握すること）などを専門に行うことが主な役割となっています。

感染管理認定看護師の資格を得るためには教育施設（当時は全国で2箇所）への受験を経なければなりません。全国から応募者が集まり、倍率も高く難関です。私は一度受験に失敗しましたが、何とか2回目で合格することができま

した。日本看護協会神戸研修センターで研修生として6ヶ月間に610時間以上のカリキュラムと実習を受け、さらに8割以上の点数が求められる卒業試験を



クリアし卒業しました。そして認定看護師認定委員会（東京）での認定審査に合格することができたのです。現在、私を含め全国で247名の感染管理認定看護師が活躍しています。愛知県では11名と少ないですが今後増えていくと思われます。

看護師はいつの時も患者様の近くに存在し、患者様の清潔や環境面に深く関わっています。身体の観察、ケア、会話、表情などから感染の兆候（発熱や心拍数の異常、悪寒・戦慄・創部の異常など）をいち早く察知することで医師とともに対処する役割を担っています。また、私達は患者様の療養環境を把握し感染を起こす経路を知り、それを遮断することで院内感染を予防しなければなりません。手洗いの励行や、手袋を装着した医療行為はそのためのものです。医師や他部門の医療従事者と協力し、患者様にとって安心できる医療の質とその提供を行えるように感染管理認定看護師として活動していきたいと考えています。

# 診療技術局から

## 中央臨床検査室

### 自己血輸血の対象は



手術時に輸血を必要とする方で...

本人が強く自己血輸血を希望する方  
全身状態が良く、手術日が数週間先に予定されている方  
まれな血液型の方

ただし、血管が細い方、貧血が強い方、心臓に疾患のある方などは、自己血輸血ができない場合があります。

#### 自己血採血の注意事項

前日は十分な睡眠をとりましょう。

当日は空腹をさけ、重労働をしないようにしましょう。

採血終了当日は入浴を避け、シャワー程度にしましょう。

採血期間中は貧血を抑える栄養価の高い食事～タンパク質、ビタミン、鉄分の多いもの～を規則正しくとるようにしましょう。

## 臨床工学室

### 透析療法とは

透析療法は、腎不全で尿の排泄や体内環境の維持ができなくなり、諸臓器の代謝異常が出現した際に、血液中に溜まった尿成分を人工的に除去する治療方法です。失われた腎機能を肩代わりし、患者の体調を以前の健全な状態に戻すことを目的としています。

透析では腎機能のうち、主として排泄機能に関連した6点の代替えを行っております。

体内に貯留した水分除去 体内に貯留した老廃物(主に蛋白質の分解産物)、尿毒素の除去 電解質の調整(カリウム、リン、マグネシウムの除去、カルシウムの補充・除去) 体のpH(酸・塩基平衡)の調節 浸透圧の調整 低分子蛋白の除去

透析は、一回におよそ4時間を週に3回行います。方法は、血液透析のために作られたシャント(動脈と静脈を吻合)が設置されている腕の血管に針を2本刺して血液を出し入れします。この血液をダイアライザーという機器までポンプで運んで行きます。ダイアライザーは、血液が通る極細い管の集合体で、その管の周囲に透析液が流れる構造になっています。管の壁は薄く、細かい穴があります。赤血球や白血球は通らないような細かい穴です。その穴を通して血液に溶けている成分や水分を透析液側に移す事で血液の組成を変える、つまり浄化しています。浄化した血液はまた体内に戻されます。

この透析療法は臨床工学室が365日24時間体制にて対応させていただいております。





# こどもの薬の 上手なのみせ方

お子さんは、異物に対して反応が過敏なうえ、乳幼児では、うまく飲み込むことができないので、薬を服用させるときには工夫が必要です。水剤は飲めても、粉ぐすりは飲めないというお子さんは意外に多いのではないのでしょうか。今回は粉ぐすりの飲ませ方について紹介します。

粉ぐすりは、水で練って上顎や頬の内側に塗りつけて、水などで飲ませる。

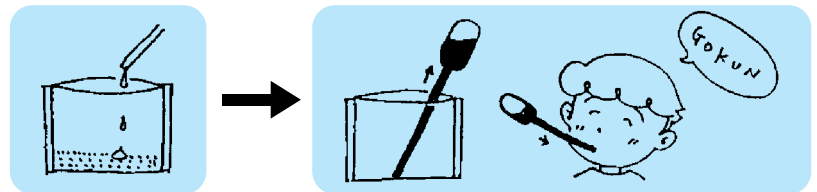
1回分の薬が入った袋の中に水（シロップ）をスポイトで加える。

一度に混ぜるとダマになるので、少しずつ落としながら混ぜる。

（一緒にシロップ剤が処方されているときには、水の代わりに1回分のシロップでもよい。）

スポイトで吸い上げ、飲ませる。

粉が底に残らないように気を付ける。



スプーンに水を入れ（スプーンの底に水が残るくらい）、その上に粉ぐすりを加え、そのまま口へ。



## 飲みづらい薬はどうやって飲ませればいいのか？

味の悪さをカバーするために、味を隠すことができるような飲食物（例：アイスクリーム、ジュース）に混ぜたり、好みの味のフレーバーを加えたりします。しかし、混ぜるものによっては、かえって味が悪くなるものや相互作用のあるものもあるので注意しましょう。

混ぜてもよいものでも、次のことに気をつけてください。

その時に飲ませる1回分の薬だけを混ぜる。

混ぜたらすぐに飲ませる。

ミルクと混ぜるとミルク嫌いになったり、残したときには、正確な薬の量を飲まなかったことになる。

また、お腹がいっぱいで飲んでくれなかったり、食べ物と一緒に吐いてしまうことがあるので、特に医師からの指示がない場合、薬の服用は授乳前（食前）でも差し支えありません。

薬局





## ～ 院長からのご返事～

1. 障害者用駐車場に専任の指導員を置いて欲しい。せっかく増設してもらっても利用できません。ボランティアを募ってはいかがでしょう。

ご返事

『平成17年3月に6台分障害者用駐車場を増設し、全体で17台にしたところですが、なかなか利用する方のモラルに頼っているだけでは改善していないようで、いつもいっばいだという声を聞きます。現在、表示の仕方などの工夫を院内で検討しています。ボランティアの活用につきましては、大変良いアイデアであり院内でも従来から検討していますが、別の事情ですぐには難しい状況です。』

2. 最近乳癌の手術を行いました。医師の自信のある言葉と看護師さんの親切な看護で不安もなく入院生活を送ることができました。他の病院であるような患者が医師や看護師さんと話し合える部屋を用意してくれませんか。

ご返事

『当院では患者さん、ご家族とゆっくりお話をさせていただくために面談室をご用意しています。信頼関係で結ばれた医療を行うために、コミュニケーションをとることは大切ですが、医師や看護師が患者さんとゆっくり向き合う時間を確保することは、現実にはなかなか難しい状況です。回診時やバイタルチェック時、少しのお時間でも患者さんとコミュニケーションが図れますよう今後とも努めてまいります。』

3. 入院中テレビをイヤホン無しで見ていることにびっくりしました。隣では休んでいる方もいるのに。看護師さん気付いてください。

ご返事

『十分注意していますが、気付かなかったようで申し訳ありませんでした。このことに限らず、気になる事は看護師に何なりとお申し付けください。患者さん同士で注意しあいますと気まずくなる場合がありますので、よろしく願います。』

4. ICUの先生、看護師さん、命を助けて頂き大変うれしく思います。命の尊さを知りました。まだ多くのICUにみえる方が一日も早く退院できる事を願っています。

ご返事

『この様なご意見は働く者にとってはもとよりICUに入院している患者さんにとっても大変励みになります。今後とも入院患者さんに同様の感想をもたれますように、努力いたします。ありがとうございました。』

5. 食後の食器の集め方が人によって違い、食べ終わる前に集めにくる人がいます。食べる人の気持ちも考えてゆとりを持たせてください。

ご返事

『入院中は食事がなによりの楽しみだと認識していますが、その楽しみも急がせられては半減だと思います。食事をしっかりとることは、患者さんに体力をつけていただく上でも重要なことですので、十分気を付けます。』

6. 5月10日、父を無事に家に連れて帰ることができました。入院時には退院は難しいかも、と思われましたが、皆さんの温かい介護と父の生命力の強さのおかげと感謝に耐えません。

ご返事

『この様なご意見をいただくことは医療現場で働く者にとりまして、大きな励みとなります。ありがとうございました。』

7. 検査室が込んでいて多くの人が並んでいた。椅子をもっと増やし、多くの人が座れるようにしてください。また、返事のない人は飛ばして欲しい。

ご返事

『ご意見ありがとうございました。早速下記のとおり対応いたしました。

中央検査受付20番を6月20日より1名増員し3名体制にしました。また、受付のコンピュータを3台とし受け付け時間の短縮を図りました。

現在6ヶ所の採血ブースを、早朝の採血待ちが多い時間帯を7ブースとして対応し、お待ちになる時間を少しでも短くなるよう改善いたしました。

椅子の数の増設と返事のない方を飛ばすという意見につきましては、今後の課題とさせていただきます。』

8. 工事中で通行禁止になっているところがあるが、仮設の通路等を作るなど対策をして欲しい。また、警備員も適切な案内をして欲しい。

ご返事

『現在、正面玄関横で工事を行っており、ご迷惑をお掛けしています。工事の進行に伴い9月初旬から歩行者用の歩道を確保しましたので、ご報告申し上げます。

警備員につきましては常時立たせ、適切な案内・指示を行うよう変更しました。なお、ご不便をおかけする期間は来年2月までの予定で、施工個所には化学療法室が開設されます。』

9. 診断書・入院証明書の発行が依頼したら3週間後といわれたが、もう少し事務処理を早くできるような改革をお願いします。

ご返事

『通常証明書等文書の発行には2週間の期間をいただいておりますが、退院にあたっては入院記録の取りまとめとカルテ整理に1週間、書類記載に2週間の計3週間いただいております。その他の証明につきましては2週間で行っています。

文書処理は平成16年6月に総合窓口に一本化し、患者さんの利便性と事務処理の効率化を進めておりますので、ご理解いただけたらと思います。』

10. ぎおんの花火の日だけは夜も屋上を入院患者に開放してください。

ご返事

『豊橋の夏の風物詩「ぎおん祭り」に対しまして上記のような複数のご意見をいただきました。早速、院内で検討しました結果、患者さんのお体に影響しない範囲なら季節感を味わっていただくのも良いだろうということになり、祭り当日の屋上夜間開放と同時にエレベータの稼働時間も延長し対応したところです。花火を堪能することができたでしょうか？その後「ご意見箱」にお礼の言葉も多く頂き、職員一同喜んでおります。』

11. 売店のエアコンが入っていないのか、暑すぎる。

ご返事

『売店内の温度が他と比べて高いことは認識しています。これは売店内の清涼飲料冷蔵用のケースから店側に出てくる排気熱がエアコンの能力を上回っているため、解決するために売店と話し合いをしているのですが、完全に直すには施設的に大きな改修が必要となるため、対策が遅れており申し訳ありません。問題点は認識していますので、少しでも速い解決に心掛けます。』

12. 医薬分業になり患者全体に不便が生じています。患者の利便性を考えるなら院内に各薬局を設置すればいいと思う。

ご返事

『医薬分業は平成15年1月より導入しています。これは、院外薬局により薬剤の重複投与、相互作用などのチェックが入り、より患者さんの安全確保が図られることから始めたものです。ご理解ください。また、院内へ調剤薬局を設置してはとのご意見ですが、当院が公立病院であることから難しいです。現在薬剤師会と協力し設置してある「院外処方箋コーナー」を利用し、地元のかかりつけ薬局をなるべくご利用ください。』

13. 今、糖尿病教室に通っていますが、この講義を予備軍のうちに聴いていればと悔やまれます。

ご返事

『糖尿病教室を始め院内において色々な教室を適時開催しており、市民病院のホームページや広報とよはし等を通じて周知を図っています。現在罹患中の方にも大変役立つ内容の教室もありますので、これからも時間の許す限りどうぞご参加ください。』

14. 院内禁煙は当然と思いますが、入り口付近に喫煙スペースがあり迷惑です。敷地内全面禁煙にして欲しい。

ご返事

『社会的流れとして公共施設では禁煙や分煙が叫ばれています。当院におきましても病院内は全面的に禁煙としましたが、他の医療機関では病院敷地内禁煙というところもでてきています。患者さんの健康をサポートすべき医療機関としては、敷地内まで禁煙にするのが本意かもしれませんが、個人の嗜好の問題でもあり、そこまでの徹底はすぐには難しい状況です。当面、現在の喫煙スペースの場所が妥当かどうか今一度検討いたします。』

15. 体調を崩し入院し不安な時、先生がはっきりと説明してくださり、とても安心しました。

ご返事

『この度は、お褒めの言葉をいただきありがとうございました。しっかり説明し患者さんと信頼関係を構築したうえで医療を提供することは基本です。初心を忘れず、今後もしっかり取り組んでいきます。ありがとうございました。』



# お知らせ

## 第9回スポーツ傷害予防講演

**と き** 平成17年10月29日(土) 午後3時～午後4時30分  
**ところ** 豊橋市民病院診療棟3階講堂(豊橋市青竹町字八間西50番地)  
**内容** 講演「投球障害肩 - 肩の仕組みと痛みの原因 - 」  
講師/三幡輝久さん(高槻赤十字病院整形外科医師)  
**参加料** 無料  
**問合せ** 豊橋市民病院リハビリテーションセンター  
担当: 太田 進(Tel.0532-33-6318)

## 第34回健康教室

**と き** 平成17年11月19日(土) 午前10時～午前11時30分  
**ところ** 豊橋市民病院診療棟3階講堂(豊橋市青竹町字八間西50番地)  
**内容** 講演「子宮頸がん・子宮体がんについて」  
講師/河井通泰(産婦人科第二部長)  
産婦人科に関する質疑応答  
**対象** どなたでも  
**参加料** 無料  
**申込** 11月15日までに、はがき(住所・氏名・年齢・電話番号を明記)か直接または電話で  
豊橋市民病院健診センター Tel. 0532-33-6271へ

### 豊橋市民病院のモットー

信頼に応える技術、人に優しい思いやりのある心、地域に開かれた安らぎのある病院  
豊橋市民病院の基本指針

1. 地域に開かれた信頼のある病院、患者に優しい思いやりのある医療を目指します。
2. 地域の基幹病院としてふさわしい高度な医療を提供するとともに、特殊医療、救急医療等を積極的に受け持ちます。
3. 基幹病院としての役割を担いながら、他の医療機関との間の有機的な連携のもとに当院の行うべき医療活動を推進します。
4. 医学及び医療技術の研鑽に努めるとともに、医学・医療の進歩に寄与します。
5. 研修医、医学部学生、看護学生、コメディカル、救急救命士などの教育を積極的に行います。
6. 地域住民の保健知識の普及に努め、健康増進活動に参加します。

当院のご案内は下記でも行っています。併せてご覧下さい。  
豊橋市民病院インターネットホームページアドレス  
<http://www.municipal-hospital.toyohashi.aichi.jp>